



2018 ほけんだより

認定こども園 あゆのさと
看護師 石黒治美
2018.2.1



厳しい寒さの中でも、毎日元気いっぱいな子どもたち。マラソンや外遊びなど、寒さに負けず体を動かしています。1月中にインフルエンザになった子は12名。ご家族からの感染が多かったように感じます。また、みずぼうそうの感染報告もあります。お子さんのみならず、ご家族そろっての体調管理をお願いします。体調を崩さないよう、環境に気を配り、丈夫な体を作って寒い季節を元気に乗り切りましょう。

=欠席の連絡について=

電話やバスキャッチで欠席の連絡をする場合は、必ず「欠席理由」をお知らせください。病気でお休みの時は詳しく教えていただくと助かります。ご協力をお願いします。



早退後の受診のおねがい

発熱や下痢・腹痛など登園後の体調不良で、お家の方にお迎えをお願いすることがあります。その場合（体調不良で早退したとき）は、原則として**医療機関の受診**をお願いします。「熱が下がった」「大丈夫だった」と、翌日登園しても体調がすぐれず早退を繰り返すケースも少なくありません。こども園は集団生活の場です。ご協力お願い致します。

年長児（ひまわり組）のみなさんへ

① 予防接種について

MR(麻しん・風しん)2期

予防接種を就学前に受けましょう。例年、3月の駆け込み接種が多いです。余裕を持って、早めに済ませましょう。

② 小学校入学に向けて

小学校の登校時間(登校班の集合時間)をご存知ですか？間に合う時間に起きていますか？身支度や朝食の時間を考え、起床時間を“小学校時間”にシフトしていきましょう。

感染症を予防する生活習慣

- ① 手洗い
- ② うがい
- ③ 咳エチケット
- ④ 湿度や換気

ひきつづき、感染症に注意しましょう。



花粉症について



まだ冬真っ盛りではありますが、そろそろ花粉症の季節がやってきます。最近では乳幼児の花粉症患者も増加しているそうです。花粉症で最も多い「スギ花粉症」は、2月ごろから飛散が始まります。今年の花粉量は昨シーズンの2倍とも言われています。ニュースや天気予報などでも花粉情報を伝えているので、こうした情報もうまく利用して、花粉の季節を乗り越えましょう。

花粉症の主な症状

鼻 > くしゃみ 鼻水 鼻づまり

目 > 充血 かゆみ

その他 > のどのイガイガ感・のどや耳の奥のかゆみ・体のだるさなど

症状が出る前に「予防」に努めることが大切です。疑わしい症状のあったときはひどくなる前に受診しましょう。長期にわたるアレルギーの体質改善の薬は ご家庭での服用をお願いします。